

あっち

こっち

おみのい情報パック

# おみじよ



2024 春の号

VOL.

127

# おみのり三昧

…(前略)…「つきつめてしまえば、私たちの人生ではたった二つしか残すことができない。一つはお骨であり、もう一つは思い出である」

…(中略。認知症について専門の先生の言葉)…「まだまだ若いな。人生というのは長ければ長いほど、`死んだ方がまし、と思えるほどの苦しみや悲しみに出会うことが多い。その苦しみや悲しみを乗り越えることができるのは、忘れることができるからで、いつまでもずっとそのままの苦しみや悲しみが続いていたなら、つらすぎて生きていられない……。人生において`物忘れ、をすることは、さほど重要なことではなく、むしろ`自分中心にしか物事を見ることができない、ことの方が問題であるし、私に対する周りの人の`思いやりの心、の見えなくなる方がより問題だと思うけれども……若くてもいっぱいいるねえ……」

話を聞きながら、`イッ！、という思いでいっぱいでした。`物忘れ、をしているのは、母であり、周りの人たちだと思っていたのに、実は他の誰でもない、この私自身だったのです。

…(中略)…私の現実はまったく逆で、「かけたなさを石にきざみ 受けたご恩は水に流して」います。ですから、ああもしてやったのに、こうもしてやったのに……と、腹が立ったままなのです。そんな私が「良い

心豊かに生きる

小林 顕英  
こばやし けんえい  
(大阪市・布教使)

思い出」を残すというのは、どのように生きることでありましょうか。

私の人生とは、どこまでいっても、`ただひとり、なのですが、一人ぼっちでは生きられないという矛盾を抱えています。この矛盾を抱えた者同士が、認め合い、支え合う毎日こそが、「心豊かに生きる」ことのできる社会です。私が`支えられているよろこび、に気付くとともに、`支えるよろこび、に目覚める生き方こそ、「良い思い出」を残すことのできる人生といえるのです。

一人ひとりの力は小さいものですが、いつか、誰かではなく、今、私が動き出すことが大切なのです。私が変わらなければ、何も変わりません。今動き出さねば、いつまでたっても変わらないのです。

私の残す`思い出、ですから、今、ここを大切に生きるより他に方法はありません。誰にも理解されなくても、気付いてもらえなくても、私を知り抜いてくださっているのが「南無阿弥陀仏」の如来さまなのです。

一人ではできなくても、「ともに」生きてくださっている如来さまに励まされ、支えられて、仲間(朋友)とともに今日一日を大切に、精いっぱい、力いっぱい生きることが、何よりも`良い思い出、を残せるのですから……。

(大乘 2009年7月号より抜粋・転載)

# 春

のことば

まっさらな  
朝のどまんか  
生きていた  
いや  
生かされていた

東井義雄



# 慶讃法要 大円成!

## ◆平和公園を稚児行列が練り歩く◆



◆法要に先立ち、平和公園内で稚児行列。参加してくれた子供は141名だった。曇り模様で2月らしい寒さのなか、広島雅楽会・組内法中・保護者をあわせると約450名の行列となり、にぎにぎしく歩くことができた。原爆の子の像で参加者に事前に折っていただいていた折り鶴を回収。これは後日紐を通してお供えするようになっている。観光客も温かく見守ってくださり、

いっしょに写真を撮る光景も見られた。ゴールのフェニックスホールでは「みんなで祭壇の荘厳を作り上げる」との思いから、ステージ上で稚児たちに献花してもらった。親子共に思い出になってくれることだろう。◆慶讃法要では、新しく制定された「新制御本典作法」をお勤めした。組内法中7名、讃嘆衆として広島雅楽会から9名出仕していただき、ホール内に響き渡るお勤めはたいへん有難いものとなった。◆特別講演は、モーリー・ロバートソン氏（以下モーリー氏）と武田正文氏（以下武田氏）をお迎えした。まずモーリー氏が広島に住んでおられた経験から広島弁で自身の生い立ちなどをお話され、会場内は笑いで溢れた。後半は武田氏との対談形式。モーリー氏の幅広い知識を、武田氏が浄土真宗のみ教えを交えながら進められた。「1秒も無駄なことはない」というモーリー氏の言葉から、「いま」を大切にす仏教の教えを再確認した。◆来場者は501名となり、広陵東組仏教壮年会・広陵東組仏教婦人会連盟からお手伝いくださった方々をあわせると、約550名となった。◆たくさんのご助力により、無事円成できたことに感謝申し上げますとともに、皆様と法要に遇えた喜びをこれからも噛みしめることだろう。



★前号で紹介しました、安芸教区 広陵東組 親鸞聖人御誕生 850年・立教開宗 800年慶讃法要を勤修した。令和6年2月23日（金・祝）に、広島国際会議場フェニックスホールにて参加者の皆さまと親鸞聖人の御誕生をお祝いしました。

## おみじよの本棚

# 『ブッダという男—初期仏典を読みとく』

(清水俊史著/ちくま新書刊/書籍968円税込電子書籍880円税込)



「神話のブッダ」と「歴史のブッダ」を経典にもとづいて峻別し、ブッダの真の姿を明らかにする。さらにブッダの先駆性はどこにあるのかを探るという内容。

19世紀以降、学問としての仏教研究が始まると、ブッダの生涯とその教えを歴史問題として扱うようになった。初期仏典を「信じる」のではなく、批判的に考察し、そこから神話的装飾や後代の加筆を削除することで「歴史のブッダ」を復元しようとする試みである。そうした研究の成果として発表された内容は、「ブッダは平和主義者だった」「ブッダは輪廻や迷信を否定した」「ブッダは男女平等を唱えた」など、ブッダが2500年前に生きたインド人だったという事実を疎かにして、「現代を生きる理想の人格」としたものだ。

著者は初期仏典に残るブッダの言行を考察して、「戦争の無益さを説く教えはあっても、王に対して戦争そのものを止めようとした教えはない。もちろんブッダは、殺生や戦争を積極的に是認したわけではなく、不殺生の重要性を説き、戦争の無益さを随所で語っているが、『ブッダが平和主義者である』という言説は、あくまでも解釈の結果だ」と述べる。

著者は、ブッダが死後の生存の有無などの問題に回答しなかった「無記」を根拠にして、輪廻否定論を見いだす考え方は誤りだと指摘する。間違っただてられた方をした質問に「有る・無い」で答えると、質問者が勘違いして極論に陥るおそれがあったから回答を控えたのが無記であり、輪廻という世界観から距離を置くものではない、としている。そして「無我説と輪廻は矛盾するのではないか」という疑問に対して、「我々の個体としての存在は、五蘊（ごうん）という五つの要素に分解される。そのいずれもが無常であるから、不変の自己というようなものは見いだされない。これが無我説である。では、なぜ個体存在が不変ではないにもかかわらず、自己一貫性を保ちながら輪廻するのかといえ、これは縁起の教えによって説明できる。縁起とは『原因によって生じること』を意味する。つまり過去の個体存在（因）が、現在の個体存在（果）を生み出し、現在の個体存在（因）が未来の個体存在（果）を生み出す。そして無常なる自己が、因果の連鎖によって延々と個体存在を再生産し続けていく」と説明し、ブッダが輪廻という現象そのものを否定した記述は、初期仏典のどこを探しても存在しない。初期仏典は、業と輪廻の世界観を受け入れたうえで編纂されていると結論づけている。

「ブッダは男女平等を唱えた」という解釈について著者は、「ブッダは、『女性でも出家して悟ることができる』と言っているだけで、世俗社会においても男女が同権であるとか、平等であるとは決して言っていない。ブッダは悟りの可能性を女性にも認めていたが、同時に女性が男性に比べて劣っていると認識していた。“ブッダが女性差別をしていた”という結論を現代人の多くは受け入れがたいかもしれない。しかし、ブッダは現代人ではない。我々はブッダに自らの願望を語らせることも、現代的な価値観から一方的にブッダを批判することも避けなくてはならない」と論じている。



# おみじよカレンダー

4月

**1日(月) 真宗学寮広済会法座** (4/1~4/3) 「本願の白道」相唯信師(中区・実相寺) [時間] 9:00;13:30 (1日のみ朝席なし) [会場] 真宗学寮講堂

**3日(水) 關教部慈光会月例法座** 「撰取の光明に生かされて」田中唯信師(熊本県・光顕寺) [時間] 14:00 [会場] 光道会館

**5日(金) 春季永代経法要** (4/5~4/6) 園潤和貴師(大阪教区・西方寺) [時間] 5日: 13:30/6日: 6:30;10:00 [会場] 本願寺広島別院本堂 / 仏だん通り組合主催 広島青年僧侶春秋会協力 ブッダ's パースデイパレード & トーク [時間] 18:30~パレード 19:00~法要・法話 [会場] 仏だん通り・徳栄寺

**6日(土) 豊耳会仏教講座** 講師未定 [時間] 13:30 [会場] 本願寺広島別院本堂 / 關教部光道会真宗講座「親鸞聖人と善導大師」岡崎秀鷹師(大阪大谷大学講師) [時間] 14:00 [会場] 光道会館

**7日(日) 日曜真宗講座** 福永和哉師(安佐北区・西福寺) [時間] 9:00 [会場] 本願寺広島別院大会議室

**8日(月) 広島市浄土真宗寺院連絡協議会主催 花まつり祝賀行事**「灌仏・献花・音楽法要・進徳高校ダンス部によるダンスパフォーマンス・崇徳高校グリークラブによるミニコンサート・崇

徳高校宗教部による雅楽演奏・コール スガンディによるミニコンサート」 [時間] 14:00~19:00 [会場] 広島駅南口地下広場

**11日(木) 多山報恩会 仏教講演会** 「俱会一処のお浄土」安藤光慈師(宮崎県・真光寺) [時間] 13:30 [会場] 共命ホール

**14日(日) 日曜真宗講座** 講師未定 [時間] 9:00 [会場] 本願寺広島別院本堂

**15日(月) 親鸞聖人御命日法要** (4/15~4/16) 服部法樹師(呉市・登照寺) [時間] 15日: 13:30/16日: 6:30;10:00 [会場] 本願寺広島別院本堂

**16日(火) 広島青年僧侶春秋会 オアシス法話** [時間] 18:30 [会場] SIX ONE

**17日(水) 關教部慈光会月例法座** 「撰取不捨の利益」瀧淵良孝師(佐伯区・正覚寺) [時間] 14:00 [会場] 光道会館

5月

**1日(水) 真宗学寮広済会法座** (5/1~5/3) 「和讃に聞く浄土真宗の救い」東元晃慈師(西区・真宗学寮) [時間] 9:00;13:30 (1日のみ朝席なし) [会場] 真宗学寮講堂

**8日(水) 關教部慈光会月例法座** 「このみひかりのうちにあり」叶裕子師(中区・明教寺) [時間] 14:00 [会場] 光道会館

**11日(土) 關教部光道会真宗講座** 「親鸞聖人と善導大師」岡崎秀鷹師(大阪大谷大学講師) [時間] 14:00 [会場] 光道会館

**12日(日) 日曜真宗講座** 講師未定 [時間] 9:00 [会場] 本願寺広島別院本堂

**15日(水) 親鸞聖人御命日法要** (5/15~5/16) 多田浩司師(東区・西善寺) [時間] 15日: 13:30/16日: 6:30;10:00 [会場] 本願寺広島別院本堂 / 關教部慈光会月例法座「法蔵菩薩の願い」相唯信師(中区・実相寺) [時間] 14:00 [会場] 光道会館

**17日(金) 広島青年僧侶春秋会 オアシス法話** [時間] 18:30 [会場] SIX ONE

**20日(月) 宗祖降誕会** (5/20~5/21) 花岡静人師(奈良教区・勝光寺) [時間] 20日: 13:30/21日: 6:30;10:00 [会場] 本願寺広島別院本堂

**26日(日) 日曜真宗講座** 水戸法道師(東広島市・明顕寺) [時間] 9:00 [会場] 本願寺広島別院本堂

6月

**1日(土) 真宗学寮創立記念講演会** (6/1~6/5) 講師多数 [内容] 法話・会談・示談 [時間] 9:00;13:30 (4日のみ昼座 13:00~) [会場] 真宗学寮講堂 / 豊耳会仏教講座 講師未定 [時間] 13:30 [会場] 本願寺広島別院本堂 / 關教部光道会真宗

2024 4~6月

スケジュールの内容が、一部変更になる場合があります。電話で確認の上、お出かけください。

講座「親鸞聖人と善導大師」岡崎秀鷹師(大阪大谷大学講師) [時間] 14:00 [会場] 光道会館

**3日(月) 真宗学寮報恩講特別法話** 「他力回向のご法義」深川宣暢師(山口県長門市・西念寺) [時間] 13:30 [会場] 真宗学寮講堂

**5日(水) 關教部慈光会月例法座** 「ふかきゆめみし」前田純代師(西区己斐本町・善法寺) [時間] 14:00 [会場] 光道会館

**9日(日) 日曜真宗講座** 松尾亮平師(南区・西教寺) [時間] 9:00 [会場] 本願寺広島別院本堂

**15日(土) 親鸞聖人御命日法要** (6/15~6/16) 田坂亜紀子師(山口教区・超専寺) [時間] 15日: 13:30/16日: 6:30;10:00 [会場] 本願寺広島別院本堂

**17日(月) 広島青年僧侶春秋会 オアシス法話** [時間] 18:30 [会場] SIX ONE

**19日(水) 關教部慈光会月例法座** 「稲は足音を聞いて育つ」朝枝暁範師(豊平町・本立寺) [時間] 14:00 [会場] 光道会館

**23日(日) 日曜真宗講座** 小林邦顕師(山県郡・安養寺) [時間] 9:00 [会場] 本願寺広島別院本堂

本願寺広島別院 082-231-0302  
真宗学寮 082-231-2900  
關教部 082-233-4640  
SIXONE 広島市中区流川町8-20  
流川イトビル 1f

仏の子  
サマースクール  
のお知らせ



この「おみじよ」を発行している広陵東組というお寺のグループは、夏休みに仏の子を育てる「サマースクール」を開催します。小学生が北広島町志路原の浄土寺さんに宿泊し「命の尊さ」「思いやり」「正しい心」を学ぶ集いです。

キャンプファイアー、室内オリンピックなど、楽しい行事がいっぱい。ひよっとすると近くの川で天然記念物の「オオサンショウウオ」を見ることができかも。

今年は、7月下旬に行う予定です。ご家族やお知り合いのお子様には是非ともご参加をお勧め下さい。

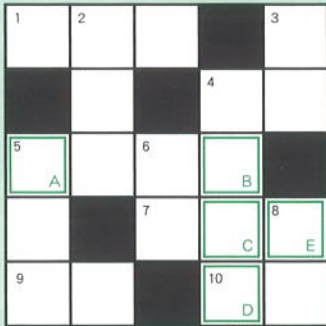
詳しくはお手次の寺院にお問合わせ下さい。



# おみじョクイズ



右のクロスワードパズルを完成させて下さい。  
A～Eの二重枠に入った文字を並べ替えて  
できる言葉は何でしょう？



- **タテのカギ** ●
  2. 前よりもはげしくなること。はげしくすること。
  3. 動物を打つのに用いる革ひもや細長い棒。
  4. 一番大きいこと。
  5. 牛乳などを発酵させて固めた食べ物。
  6. 不完全燃焼のときに出る黒い粉。
  8. 都道府県の行政を統括・代表する長。
- **ヨコのカギ** ●
  1. 未来の出来事を見通して言うこと。またその言葉。
  4. さいわい。幸福。
  5. 地下にあって、砂・岩石などのすきまを満たして存在する水。
  7. 鳥のひなが成長して巣から飛び去ること。巣離れ。
  9. 位置・時間などが少しはずれていること。考え方や感じ方に少しへだたりがあること。食い違い。
  10. 根性。強い意志。必ずやりとげようとする心。

答え…

## ヒント

大きな出来事。  
「われらが今後の  
の発生」  
●●●●●  
(簡略文)



クイズの応募はコチラまで

ハガキに答と、あなたの郵便番号・住所・氏名・年齢・電話番号および本誌の感想、おたよりなどを必ず書き添えてお送り下さい。  
宛先：〒730-0811広島市中区中島町7-2  
浄園寺内『おみじョ』読者係

正解者の中から5名の方に記念品を進呈致します。〆切は6月10日(必着)、当選者の発表は次号です。おたよりや質問も、どしどしお寄せ下さい。

なお、お送り頂いたおたよりは、断りなく本誌に掲載することがありますので、ご了承下さい。

## 前号のクイズの正解

チ 工

当選者(敬称略) 5名

南区	賀越 まなか	中区	曾根田 信恵
南区	野村 恵子	呉市	濱崎 清子
南区	信原 清美		

## 編集後記

▼自坊の本堂から川向かいに新しいサッカースタジアムがよく見える。工事が進んで勇姿が次第に現われてくると、人が集まり街に活気が溢れてきた。そして試合開始。朝から笑顔のサポーターたちが列をなし、試合中には大きな歓声がこの寺まで届いてくる▼そういうえば昔、旧市民球場から試合中の歓声がここまで響いていたものだ。子供の頃はその球場にもよく遊びに行った。友達と球場の前で選手の入り待ちをしてサインをねだっていたな▼思いを馳せるとさらに回想は巡る。球場から今のサカスタの向こうまで、いわゆる原爆スラムが建ち並んでいた。当時は学区内だったこともあり格好の遊び場だった。駄菓子屋、鉄くず屋、養鶏場など、色々あった。友達の家に行くと、家の中から川に向かって小便も出来るし釣りも出来る、よく分からない自慢話を聞かされた▼度重なる大火。次第に立ち退きが進み、北には未来都市のような高層アパート、空き地にはファミリープール、グリーン・アリーナなどが次々と姿を現わし、広島城の側は広々とした中央公園となった。そうして新たなサッカースタジアム▼そもそこには軍都広島の中核があった。だからこそ、広大な文化区域の建設も可能だったにちがいない。目まぐるしい歴史の変遷と、今こうして楽しく憩える平和の尊さを忘れずにいたいものである。

(青)